

# 王子総合高等学校

## スクールカウンセラー・ニュースレター

令和5年1月16日発行  
スクールカウンセラー 細田 幸子

3学期がスタートしました。カウンセリングルームでは、1,2学期と同様にスクールカウンセラーの細田がみなさんをお待ちしています。充実した高校生活にするためのお手伝いが少しでもできればと思っています。来室は1人でも友達と一緒にでもOKです。遠慮なく来室してくださいね。

### ☆ 3学期相談室開室日程

- 相談室開室日：右表参照
- 利用時間：8:45～16:15
- 場所：1階カウンセリングルーム  
(保健室の隣)

月	利用可能日
1月	16日(月), 23日(月)
2月	6日(月), 13日(月), 27日(月)
3月	6日(月), 13日(月), 20日(月)



### ☆ 相談申し込みの方法

相談を希望する時は、保健室の先生を通して予約申し込みをしてください。事前に申し込みをしていなくても、予約が入っていなければ利用することができます。その場合は、予約状況をカウンセリングルームか保健室で確認してください。

### 保護者の皆様へ

3学期が始まりましたが、ご家庭でのお子様の様子はいかがでしょうか。カウンセリングルームでは、保護者の方からのご相談もお受けしております。お子様のことでご心配なことがありましたら、一緒に考えていきたいと思っております。お気軽にご利用ください。担任の先生あるいは養護教諭を通してお申し込みください。

## ウソを覚えることは成長の証

人は、2歳を過ぎる頃から「自分は親とは違う人間なんだ」という意識が芽生え、何でも自分の思い通りにしようと親に反抗することが増えていきます。この時期は「第一反抗期」とよばれます。第一反抗期は、自分の意見を主張する能力が身につくことを意味しており、自立の第一歩といえます。中学生頃からは、更なる自立を目指して、親から心理的にも物理的にも距離をおくようになります。この時期は、「第二反抗期」とよばれます。高校生であるみなさんは、第二反抗期の真っただ中ですね。この時期は、まだ甘えていたい気持ちと自立したい気持ちが葛藤する時期なので、家族との接し方に迷って、ついぶっきらぼうな態度をとってしまう人もいるかもしれません。



第一反抗期が自立の第一歩であるように、ウソを覚えていくことも人が健全に成長している証です。はじめは記憶力が未熟であるためにつく「覚え間違い」に近いウソが多いのですが、やがて自分を主張するためにつく意図的なウソを覚えるようになります。その内容は、年齢を経るごとに高度になっていくので、第二反抗期にあるみなさんは、かなり複雑なウソをつく力が身につけているはず。下に「人がウソをつく理由」を載せています。この世の中に、ウソをついたことがない人はいないでしょう。みなさんは、どのような理由でウソをつくことが多いのでしょうか？考えてみてくださいね。

### ★人がウソをつく理由

- 予防線・・・予定があるとウソについて誘いを断る など。
- 合理化・・・失敗したときに言い訳をする。
- その場逃れ・・・一時しのぎのためにつくウソ。
- 利害・・・金銭的に得をするためのウソ。
- 甘え・・・自分を理解してもらおうためのウソ。
- 罪隠し・・・自分の罪を隠すためにつくウソ。
- 能力・経歴・・・相手より自分が優位にたつためのウソ。
- 見栄・・・自分を飾り立てることを目的としたウソ。
- 思いやり・・・相手を傷つけないためにつくウソ。
- ひっかけ・・・冗談やからかいのためのウソ。
- 勘違い・・・本人にそのつもりがなくつくウソ。
- 約束破り・・・約束を果たせず、結果的にウソになる。



### ◎参考

- 渋谷 昌三 「対人関係における deception」
- 大井 晴策 「プロが教える心理学のすべてがわかる本」